









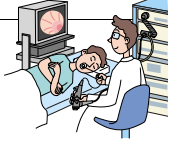










1-2. 大腸亜全摘術、J型回腸囊肛門吻合術、直腸粘膜切除術、回腸人工肛門造設術 を受けられる患者さんへ

_____号室 患者氏名 _____様

経過	主治医		受け持ち看護師							入院日:H _____ 手術日:H _____	
	入院日~手術前日まで (/)	手術当日 (/)	1日目 (/)	2日目 (/)	3日目 (/)	4日目 (/)	5日目 (/)	6日目 (/)	7日目 (/)	8~13日目	14日目 退院 (/)
治療・処置	・手術前日 午前・午後:毛ぞり 午前・午後:入浴 ()時:下剤 ml 	()時頃:浣腸 ()時:着替え後、手術室へ行きます 手術後、回復室へ入ります ・酸素マスクをします ・お腹に管が入ります ・深部静脈血栓症予防の皮下注射をします 							抜糸 		 ・退院後のお薬は退院当日にお渡しします
検査	・心電図、肺機能検査、採血 などがあります ・麻酔科受診(/)									 上部消化管内視鏡 (胃カメラ)を行う場合があります (日程は未定)	
食事	・手術前日の朝食まで食べられます ・水分は22時までです	手術後は指示あるまで 食べたり飲んだりできません ・24時間点滴開始 	水分開始 	5分粥 	全粥 よく噛んでゆっくり食べましょう 			米飯 			
排泄		・尿を出す管が入ります ・肛門に管が入ります ・人工肛門になります 		尿の管を抜いた後、蓄尿をはじめてください (5日間) パウチ内の便の出し方を説明します 					肛門周囲の皮膚を保護する クリームを塗ってください 		
安静度	・自由です	体の向きを変えることはできません ・ベット上です(深部静脈血栓症予防の機械を足につけます)		はじめは看護師と一緒に歩行します						体調に合わせて行動範囲を広げましょう	
清潔	・入浴可です	・体拭き・洗髪を行います 			シャワー開始です 						
説明	・主治医よりご家族の方も含めて説明があります (/)の(:)頃 ・看護師より手術についての 大まかな流れ、必要物品などご説明 します 手術前日 ・麻酔科の医師がお部屋に伺います (この時麻酔の同意書は直接渡してください) ・手術室の看護師がお部屋に伺います	・ご家族に主治医より手術結果の 説明があります 			吐き気やおなかの痛みなどの 症状があれば 医師または看護師に お知らせください。				退院後の生活について 説明します 	診断書が必要な方は早めに 主治医にわたしてください 	

※状況に応じて予定が変更になる場合がありますので、ご不明な点がございましたらお尋ねください